開校年度	2023年度	学科	美容科
科目名	香粧品化学	実務経験のある教員等の授業	-
授業時間	60時間	履修期	1・2年次
担当教員	亀井　光佐		
授業目的	美容の業務を安全かつ効果的に行うためには、香粧品の正確な科学的知識と合理的な取り扱い方法を習熟させ、あわせて、香粧品による危害を防止するための使用上の注意を学ばせること。		
到達目標	美容師国家試験「香粧品化学」の合格を目指す。		
授業方法	講義		

授業概要
1　章　　香粧品概論
1　節　　香粧品の社会的意義と品質特性
1　香粧品の社会的意義
2　香粧品の品質と必要条件
2　節　　香粧品の規制
1　香粧品の定義
2　香粧品の製造販売の規制
3　香粧品の品質等の規制
4　香粧品の表示・広告の規制
3　節　　香粧品の安定性と取り扱い上の注意
1　香粧品の安定性
2　香粧品の経時変化
3　香粧品の使用上、取扱い上の注意
4　節　　香粧品と安全性
1　香粧品と安全性
2　表示成分と安全性
3　香粧品によるトラブル
2　章　　香粧品用原料
1　節　　香粧品の対象となる人体各部の性状
1　香粧品の種類と機能
2　皮膚と水
3　頭皮や毛髪の健康な状態
4　爪の性状
5　まぶたや口唇の性状
6　香粧品のなりたち
2　節　　水性原料
1　水
2　エタノール（エチルアルコール）
3　節　　油性原料
1　油脂
2　ロウ類
3　炭化水素
4　その他の油性原料
5　油性原料の機能

授業概要
4 節　界面活性剤
1　界面活性剤の基本的性質
2　界面活性剤の種類
3　界面活性剤の香粧品への応用
5 節　高分子化合物
1　高分子化合物の種類と特性
2　高分子化合物の香粧品への応用
6 節　色材
1　色材と香粧品
2　無機顔料
3　有機顔料（タール色素）
4　光輝性顔料（パール顔料）
5　天然色素
7 節　香料
1　香料と香粧品
2　香料の種類
3　調合香料
8 節　その他の配合成分
1　香粧品原料の品質保持に用いられる配合成分
2　香粧品配合成分があたえる機能
3　その他の特殊成分
9 節　ネイル、まつ毛エクステンション用材料
1　合成樹脂
2　接着剤
3　塗料
3 章　基礎香粧品
1 節　皮膚清浄用香粧品
1　皮膚の汚れと清浄作用
2　石けんの種類とその性質
3　その他の清浄剤
2 節　化粧水
1　化粧水の種類と機能性
3 節　クリーム・乳液
1　クリーム・乳液の皮膚への作用
2　クリームの種類と機能
3　乳液の種類と機能
4 節　その他の基礎香粧品
1　シェービング用香粧品（理容）
2　化粧液（美容液、美容エッセンス）
3　打粉（ベビーパウダー）類
4　パック剤

授業概要
4 章　メイクアップ用香粧品
1 節　メイクアップ用香粧品の種類と剤形
2 節　ベースメイクアップ香粧品
1　おしろい（白粉）類
2　ファンデーション類
3 節　ポイントメイクアップ香粧品
1　紅類
2　アイメイクアップ香粧品
3　ネイル技術用香粧品類（マニキュア製品）
5 章　頭皮・毛髪用香粧品
1 節　シャンプー剤
1　シャンプー剤
2　ヘアリンス剤
3　ヘアトリートメント剤
2 節　スタイリング剤
1　スタイリング剤の機能
2　油性スタイリング剤
3　液状スタイリング剤
4　高分子物質を基材とするスタイリング剤
3 節　パーマ剤
1　パーマの原理
2　パーマ剤の分類
3　パーマ剤第1剤
4　パーマ剤第2剤
5　パーマ剤の使用上の注意
4 節　ヘアカラー製品
1　ヘアカラー製品の種類と染毛メカニズム
2　一時染毛料
3　半永久染毛料
4　脱色剤・脱染剤
5　永久染毛剤
6　ヘアカラー製品の使用上の注意
7　その他のヘアカラー製品
5 節　育毛剤
1　脱毛の原因
2　育毛剤の種類と機能
3　育毛・養毛剤の原料
6 章　芳香製品と特殊香粧品
1 節　芳香製品
1　香水
2　オーデコロン
3　その他の芳香製品
4　芳香製品の効用と使用上の注意

授業概要
2 節　　特殊香粧品
1　サンケア製品
2　美白用香粧品
3　制汗・防臭剤
4　ニキビ用香粧品
＜付録＞　　香粧品化学を理解するための基礎科学
1　物質の構成
2　物質（水）の構造
3　溶解とコロイド
4　イオンと水素イオン指数（pH）
5　物質の変化と化学反応
6　酸化・還元反応
7　タンパク質

評価方法	出席状況、試験（小試験、定期試験）を総合的に評価　60点以上で単位認定